

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年11月05日

計画の名称	浜松市における総合的な汚水処理の推進（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	浜松市												
計画の目標	良好な生活環境を創造するため、下水道整備が必要な箇所を見極めたうえで、下水道施設の整備を実施する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,587	A	3,587	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29末)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	浜松市汚水処理10年プランに掲げる汚水処理人口普及率95%（平成37年度末）を目指し、下水道処理人口普及率を80.4%（H29末見込み）から81.5%（H34末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）	80%	81%	82%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	管渠（ 污水）	新設	主要な管きよの整備（未 普及対策）	L=9.1 k m、 200～ 350、 推進・開削	浜松市						2,106		策定済	
	A07-002	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	終末処 理場	新設	水処理施設の増設（未普 及対策）	館山寺浄化センター水処理3 系増設	浜松市						805		策定済	
	A07-003	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	終末処 理場	新設	効率的な計画策定	遠方監視体制検討等各種基本 計画	浜松市						170		-	
	A07-004	下水道	一般	浜松市	直接	浜松市	終末処 理場	改築	処理場のポンプ場化（広 域化）	湖東浄化センターのポンプ場 化、接続管きよ築造	浜松市						506		-	
		下水道広域化推進総合事業																		
												小計						3,587		
												合計						3,587		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「浜松市下水道事業の事後評価実施要項細目」に基づき、浜松市上下水道部事業評価審査会において審査を行い、評価の判定及び対応方針を決定する。	令和6年10月
	公表の方法 浜松市公式ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率は整備計画開始時の80.4%から81.5%に増加し、地域の公衆衛生の向上ならびに公共用水域の水質の保全に寄与している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
良好な生活環境を創造するため、社会資本総合整備計画の重点計画において引き続き「浜松市汚水処理10年プラン」に基づき実施する。	

